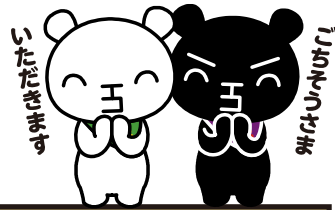


北九州市では、市民の食べ切りを促進する取り組みをしている市内の飲食店等を、「残しま宣言応援店」として、市に登録しています。「残しま宣言応援店」は、以下の6項目のうち1項目以上の取り組みを行っている店舗をいい、取り組み内容は店舗により異なります。

また、特典付与の条件等も店舗によって異なりますので、ご利用前に店舗にご確認ください。



項目	内容
a. 特典付与	●食べ切りを行ったグループ等に、「店舗独自の食べ切り特典」を付与。 (例) 次回割引券、ドリンク券の付与等
b. 提供量の調整	●来店者の希望に応じた料理提供量の調整。 (例) 小盛りメニュー導入、コース内容の変更等
c. 持ち帰り対応	●持ち帰り希望者への対応。 (例) 消費期限等を説明した上での食べ残しの持ち帰りの提供、ドギーバッグの用意等
d. お声かけ運動	●食べ切りを促すお声かけの実践。 (例) 宴会での食べ切りの呼びかけ、注文受付時の適量注文の呼びかけ、残しま宣言応援店である旨の呼びかけ等
e. 啓発活動	●ポスター掲示等による、食べ切り促進に向けた啓発活動の実施。
f. 独自の取り組み	●上記以外の食べ切りにつながる店舗独自の工夫。

※特典付与の条件及び特典内容は店舗により異なりますので、店舗にご確認ください。



## 残しま宣言応援店

「残しま宣言」の詳細や応援店の一覧は、下記のホームページから確認いただけます。

北九州市 残しま宣言 検索

「残しま宣言応援店」はこのステッカーが目印!



©ていたん&ブラックていたん,北九州市



## 皆さんは、知っていますか?

私たちが住んでいる日本では、家庭や飲食店などから発生する、食品由来の廃棄物等が年間約**2,759万トン**発生しています。

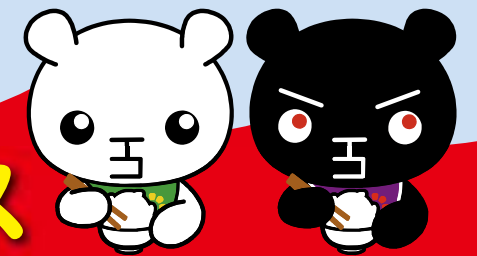
このうちの約**643万トン**が、本来は食べられるのに捨てられている食品、いわゆる**食品ロス**と推計されています。

※食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢(令和元年11月農林水産省)より

そこで、北九州市では、この食品ロスを削減するために、

**食べものの「残しま宣言」運動**を実施しています。

捨てるものを少なくして、みんなが笑顔になれる「食事」の輪を広げましょう!

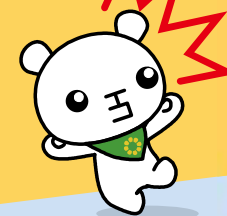


**食品ロス**  
**=年間約643万トン!**

日本人一人一人が毎日茶碗1杯分(約139g)のご飯を捨てていることに相当します。

食品由来の  
廃棄物  
年間約2,759万トン

えっ!  
こんなに!



家庭での  
年間“食品ロス”  
約291万トン  
捨てられる  
“食品ロス”全体で  
約643万トン  
食品製造業や外食産業などの  
事業者の年間“食品ロス”  
約352万トン

北九州全市民が1日3杯  
ご飯を食べ続けた場合  
約45年  
まかなえる量!

もったいない!



## 食品ロス削減啓発紙芝居について

幼少期から食べ残しなどの食品ロス削減について意識してもらえるように、未就学児向けの食品ロス削減啓発用紙芝居「ばっかり王子とのこしま仙人」とその動画を作成しました。

「ばっかり王子とのこしま仙人」の紙芝居動画と紙芝居は下記のホームページからご覧いただけます。

北九州市 残しま宣言 検索



お問い合わせ先:北九州市環境局循環社会推進部循環社会推進課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号

TEL:093-582-2187